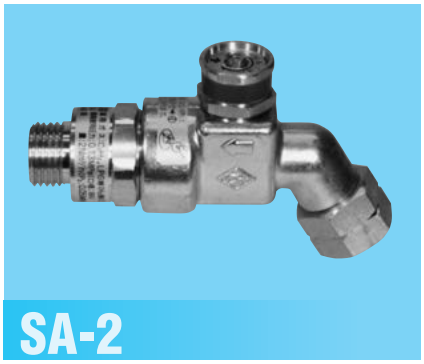
E 逆火防止器

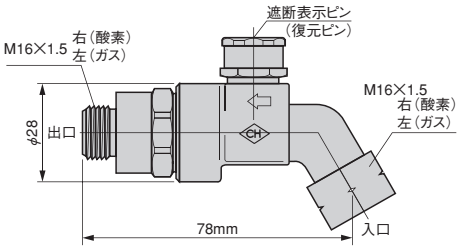
❶乾式安全器…調整器出口, 配管取出し口用（AC, LPG, エチレン, LNG用）

セーブ・ポイント-S型

労働者産業安全研究所　乾式安全器技術指針
性能試験適合品　SA-2　依協第779号（平成元年）

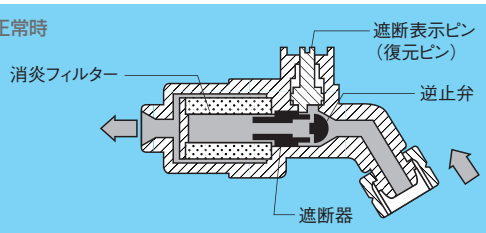


【外観寸法図】



【安全器の作動説明】

■正常時



下記の試験に
すべて合格した
乾式安全器です。

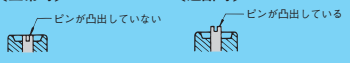
①逆火試験　④耐圧試験
②逆流試験　⑤耐衝撃試験
③遮断試験　⑥気密試験

正常時は矢印の方向にガスが流れて溶断機器に供給されます。

■復元方法

遮断器が作動しますと、遮断表示ピンが凸出します。

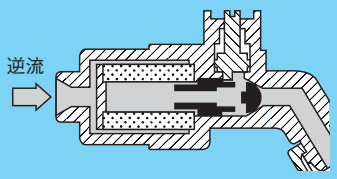
〔正常時〕　〔遮断時〕



（復元状態）

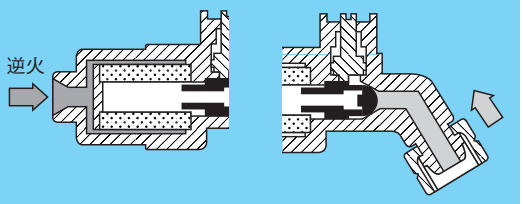
遮断器の復元はドライバーでピンを1回転させ➡に ⦶ を合せると自動的に復元します。

■逆流時



逆流が起ると逆止弁が作動して逆流を阻止します。

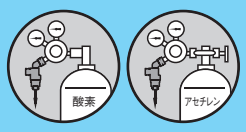
■逆火時　■供給遮断



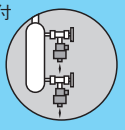
逆火が起ると消炎フィルターで消火させると同時に遮断器が作動して、ガスの供給遮断を行います。

■使用例

調整器に取付



配管取出口に取付

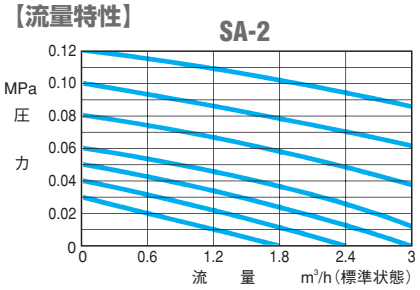


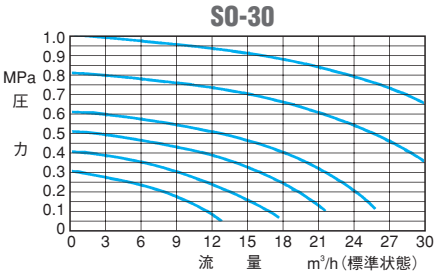
※ 使用時にはホースの着脱が簡単なQジョイント及びチヨコックをご使用下さい。

【標準仕様】

仕様＼型式	SA-2	SO-30
適用ガス	アセチレン、プロパン等（水素を除く）	酸素
最高使用圧力	0.13MPa	0.99MPa
流量	2m³/h（標準状態）（P2＝0.05MPa時）	30m³/h（標準状態）（P2＝0.8MPa時）
接続口径	8A	
全長	78mm	
入口接続	M16×1.5　左・メス	M16×1.5　右・メス
出口接続	M16×1.5　左・オス	M16×1.5　右・オス
質量	239g	249g

【流量特性】





生産物賠償責任保険付

【定期点検及び逆火時の点検】

●定期自主検査

セーブP-S型は耐久性にすぐれ、徹底した品質管理の上、厳重に検査された製品ですが、配管中の異物等の影響も考え、ご購入後3年を経過して使用する場合は、再検査にお出し下さい。以後再検査の周期は3年に1回となります。

●逆火時の点検

逆火が起こりますと、供給遮断が働きます。その逆火の原因を取除き、始業前に各接続部のガス漏れ点検を日常の習慣として、行なってください。再検査及び修理は、ご購入の販売店を経由してお届け下さい。セーブP-S型は絶対に分解しないで下さい。分解した場合、阻止能力は保証できません。